



フードバンクちば × 千葉県内生活協同組合

いのちをつなごう

連携フードドライブキャンペーン

1. キックオフイベント 「フードバンクを活用した地域福祉の取り組みとは？」

- 日時:2019年9月6日(金)9:30 開場 10:00 開演 12:30 終了
- 会場:「ホテルプラザ菜の花」中会議室「榎(まき)1-2」千葉市中央区長洲 1-8-1
- 参加費:無料(参加者には余剰食品の持ち寄りをお願いします)
- 内容:

1)キャンペーン開始セレモニー

2)講演「絆をつなぎ、無縁社会をつくらないガンバの会の活動」

講師:副田一朗さん(認定 NPO 法人生活困窮・ホームレス支援ガンバの会理事長)

1997年に市川市でホームレス支援を開始し、家、食料、衣類という物質的(ハウス)の貧困をよりも、自分が所属する社会や共同体が貧弱であること、すなわち社会性(ホーム)の貧困が本質であると考え、生きがい支援、葬祭・墓地運営などのほか。近年は訪問介護や子どもの学習支援にも力を入れている。フードバンクちば設立当初から食品の提供をさせていただいている。

3)フードバンクちばの説明、フードバンクふなばしの報告

4)フードバンクの利用団体報告

子ども食堂や生活困窮者自立支援機関など、フードバンクを利用している団体からの報告をいただきます。



2. キャンペーン目的

フードバンクちばは、2012年5月の設立以来、毎年3回、県内訳100ヶ所の拠点で「フードドライブ」(家庭で余っている食品を寄贈いただく企画)を行い、食品ロスの削減と困窮者支援に取り組んできました。これにより、1回当たり10~20トンの余剰食品が集まるようになっていますが、一方で食べるものに困っている人へ食品援助の要請は増え続けており(2018年度の年間支援件数2,534件)、常に食品は不足気味です。

このような中で、一昨年9月から11月に県内生活協同組合および千葉県生活協同組合連合会との共同企画として「いのちをつなごう~フードバンクちば×生活協同組合連携キャンペーン」を開催。各生協でフードドライブ等の活動に熱心に取り組んでいただき、多くの食品を集めることができました。今年もキャンペーンを継続し、食品ロスの削減と生活困窮の問題について県内の多くの方々に知っていただく企画を行います。

- キャンペーン期間:2019年9月~11月
- キャンペーン内容:各生協がさまざまな形でフードドライブの取り組みを行います。

3. 問合せ・申込 フードバンクちば

千葉市稲毛区緑町 1-25-11-101

電話 043-375-6804 FAX 043-242-8900 Mail fbchiba@jigyoudan.com